

太陽の鐘完成記念式典及びオープニングイベントを開催します

1 太陽の鐘完成記念式典及びオープニングイベント開催概要

(1) 目的

- ・官民が連携し設置を進めてきた太陽の鐘の完成を祝うと共に、本市に根付き市民のものとなった喜びを表現すること
- ・本市の市民主体による様々なまちづくりをシティプロモーションの一環として市内外に発信し、将来の市民生活及び多様な市民活動の向上に寄与すること

(2) 開催日時 3月31日(土) 午前10時～午後5時(雨天決行)

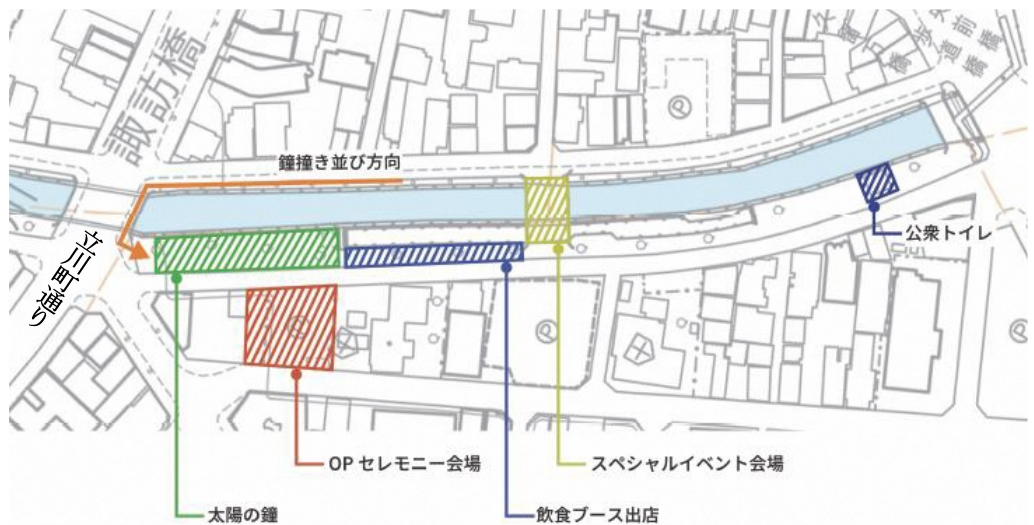
(3) 開催場所 太陽の鐘設置場所周辺(広瀬川右岸・諏訪橋下流、千代田町5丁目)

(4) 実施事業 ① 完成記念式典 ② オープニングイベント

【スケジュール案】

	太陽の鐘エリア	周辺エリア
10:00	地被類の植え付け 10:00-11:30	
11:00		
12:00	完成記念式典 12:00-12:30	飲食ブースの出店 11:00-17:00
13:00	パフォーマンス 12:30-13:00 鐘撞き 13:00-17:00 ※一般来場者対象	
14:00		ステージイベントの開催 13:30-17:00
17:00		

【会場レイアウト案】



【完成イメージ図】



2 完成記念式典（実施主体：前橋市）（12:00～12:30）

今回のプロジェクトに関わった関係者に対し、本市として感謝の意を表すると共に、式典参加者と太陽の鐘の完成を祝います。寄附者への感謝状の贈呈、代表者による鐘撞き始め等を行います。

参加者：来賓者、関係者、一般来場者 等

3 オープニングイベント（実施主体：太陽の鐘オープニングイベント実行委員会）

（1）地被類の植え付け（10:00～11:30）

太陽の鐘の周りを緑でいっぱいとし、市民の新たな活動（芽吹き）のシンボルとなる“共感の輪”を誕生させるために実施したクラウドファンディング（実施主体：市民団体「風の会」）により、市民参加によるシダ・ツタ類等の地被類の植え付けを行います。

（2）パフォーマンス（12:30～13:00）

太陽の鐘を舞台にした地元アーティストと子どもたちによるパフォーマンスを実施します。

（3）鐘撞き（13:00～17:00）

太陽の鐘の完成を祝い、クラウドファンディング出資者や一般来場者等による鐘撞きを行います。

（4）飲食ブースの出店・ステージイベントの開催（飲食：11:00～17:00、ステージ：13:30～17:00）

太陽の鐘のオープニングに併せて来場された方々を市民自らおもてなししようと、地元飲食店による飲食ブースの出店や子どもたちを主役としたステージイベントを行います。

4 関連企画

各商店街の制作協力により、太陽の鐘の完成を祝う「のまり旗」を各通りに掲出します。また、セールスの開催や限定商品の販売等も調整中です。

5 これまでの経緯

《太陽の鐘》は、芸術家・岡本太郎氏により1966年に制作され、日本通運株式会社が静岡県内に開設したレジャー施設「日通伊豆富士見ランド」に1999年まで設置されていた、直径約1.2m、高さ約2.4mの鐘と、鐘を吊るす高さ・幅約7mの台が一体となった作品。

本市の地方創生を目指すまちづくり支援団体「太陽の会」が、「前橋の大地における芽吹きのシンボル」を探していたところ、本市出身の糸井重里氏や岡本太郎記念館長の平野雅晃氏から、日本通運株式会社所有の《太陽の鐘》の存在を知ることとなりました。糸井氏や平野氏の協力を始め、多くの関係者の後押しにより、市民のまちづくりへの積極的なアクションが行われている本市の現状に共感した日本通運株式会社から本市に寄贈。

長らく世間からの注目を浴びることなく眠っていた幻の作品は、「太陽の会」による修復後、建築家・藤本壮介氏のデザインに基づき整備された広瀬川河畔に設置され、市民の新たな活動（芽吹き）のシンボルとして、前橋の地で再生します。

【式典・イベントに関すること】

公園緑地課 公園建設係

担当者 小須賀・手島

電話 027-898-6844（内線：3844）

【民間共創・PRに関すること】

未来の芽創造課 シティプロモーション係

担当者 山本・荻原

電話 027-898-6513（内線：3513）